

## 中期財政運営方針について

### 1 趣旨

中期財政運営方針は、本町の長期総合計画に掲げる「目指す姿」の実現を支えるとともに、将来において、様々な情勢が不透明な中においても、持続的なまちづくりに向けた取組を着実に進めることができる財政運営方針として策定している。

この度、現方針が令和7年度末をもって終了するため、令和8年度から向こう5年間の財政方針を策定するもの。

### 2 現方針の概要

(1) 計画期間：令和3(2021)年度～令和7(2025)年度【5年間】

(2) 財政運営目標

- 目標1: 将来負担比率 ～ 『令和元(2019)年度に比べて10%の縮減』
- 目標2: 経常収支比率 ～ 『7年後を見据え、100%を下回る水準へ』
- 目標3: 財政調整基金 ～ 『10億円以上の残高を維持』
- ※ 参考指標: 『実質的な町債残高を25億円未満に縮減』

(3) 財政運営方針

区分	取組の柱・ポイント
歳出の取組	ア 事業の選択と集中による成果志向の行政運営の徹底 イ エビデンス(施策の有効性を検証した実証結果)に基づく効果的な政策形成と事業の推進 ウ 後年度財政負担の軽減(公債費等の抑制等) エ 人件費の適正管理 オ 投資的事業の適正なる執行管理 カ 特別会計・企業会計の経営健全化
歳入の取組	ア 町税収納率の維持向上 イ 新たな財源確保に向けた取組の推進 ウ 基金の効果的な活用 エ 受益者負担の適正化

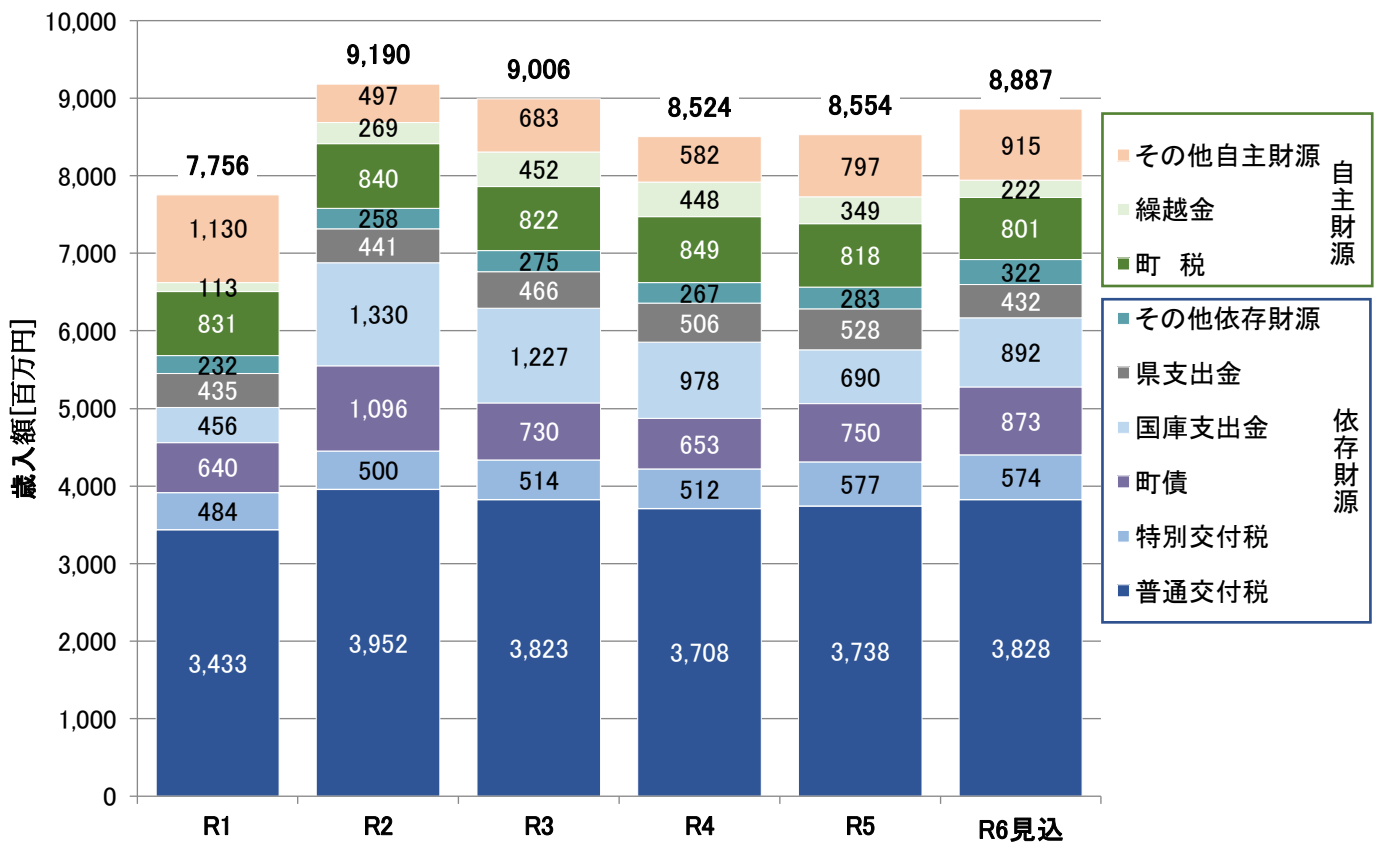
### 3 本町の財政状況

#### (1) 歳入決算額の推移

本町の歳入は、概ね 77~92 億円程度で推移しており、令和 6 年度決算見込では 89 億円となっている。内訳を見ると町税等の自主財源が 22%、地方交付税等の依存財源が 78% となっており、依存財源の割合が非常に高くなっている。町税においては定額減税の影響により減額となっているが、人口減少の影響もあり年々減少傾向にある。普通交付税は臨時経済対策など臨時的な要因もあり増加となったほか、定住促進住宅整備に係る国庫補助金の交付により一時的に増加となった。また、令和 6 年度においては、財源不足を補うため、令和元年度依頼となる財政調整基金から 1 億円取り崩しによる決算収支としている。

なお R2 以降は、新型コロナウイルス感染症対策や物価高騰対策に係る臨時交付金等もありここ数年は規模が大きくなっている。

歳入決算額の推移



(単位: 千円)

区分/年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6見込
自主財源	2,073,110 (26.7%)	1,605,829 (17.5%)	1,956,437 (21.7%)	1,878,788 (22.0%)	1,963,561 (23.0%)	1,937,563 (21.8%)
依存財源	5,683,112 (73.3%)	7,584,487 (82.5%)	7,049,934 (78.3%)	6,644,976 (78.0%)	6,590,742 (77.0%)	6,949,678 (78.2%)

※( )内は構成比

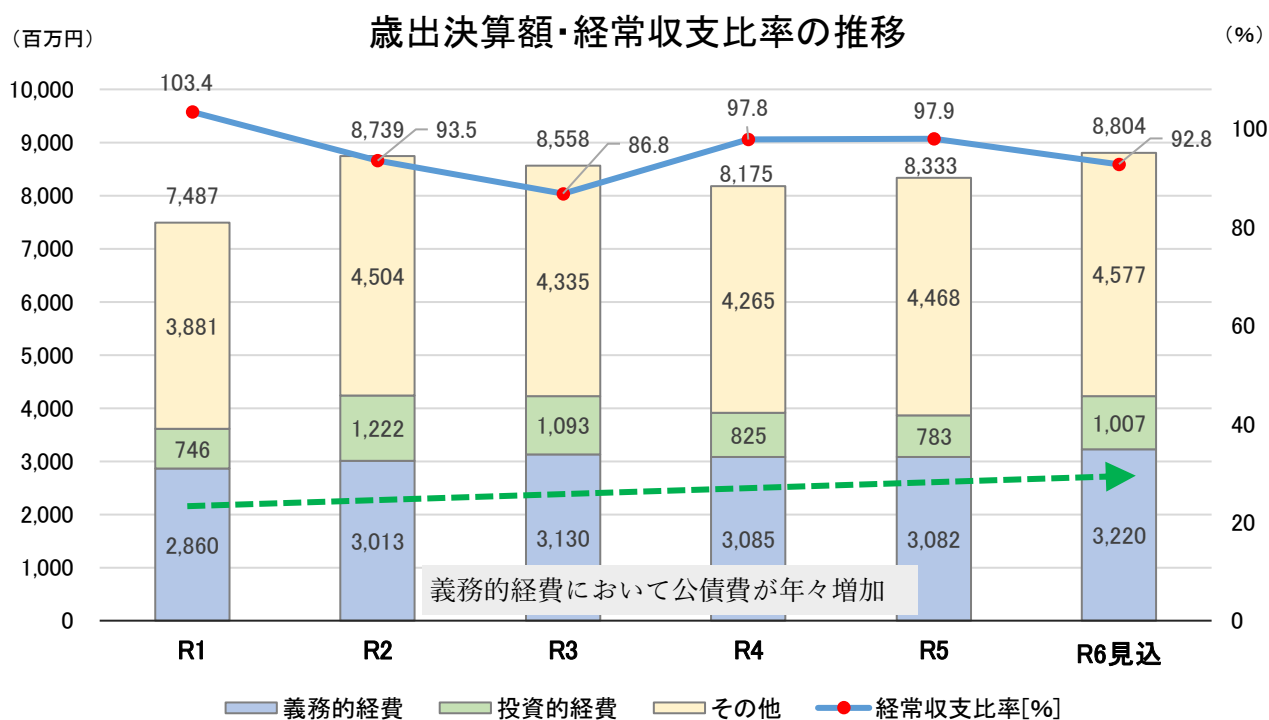
## (2) 歳出決算額・経常収支比率の推移

本町の歳出は、概ね 75～88 億円程度で推移しており、令和 6 年度決算見込では 88 億円と大きくなっている。大型事業の起債償還により、公債費は増加している。物件費においては、ふるさと納税増額に伴う返礼品事業や基幹業務クラウドサービス標準化対応などもあり 13 億円台となっている。総体的には、コロナ関連・物価高騰対策事業により、R2 年度以降は財政規模が大きくなっている。

経常収支比率は、90%台と高い数値で推移しており、財源的余裕や財政構造の弾力性が稀薄な状況となっている。

【県内平均：R5 94.7%、全国類似団体：R5 87.8%】※この比率が低いほど財源的余裕があるということになる。

※類似団体：全国の市町村について、人口や産業構造等について本町（Ⅱ-2）と同類となる団体

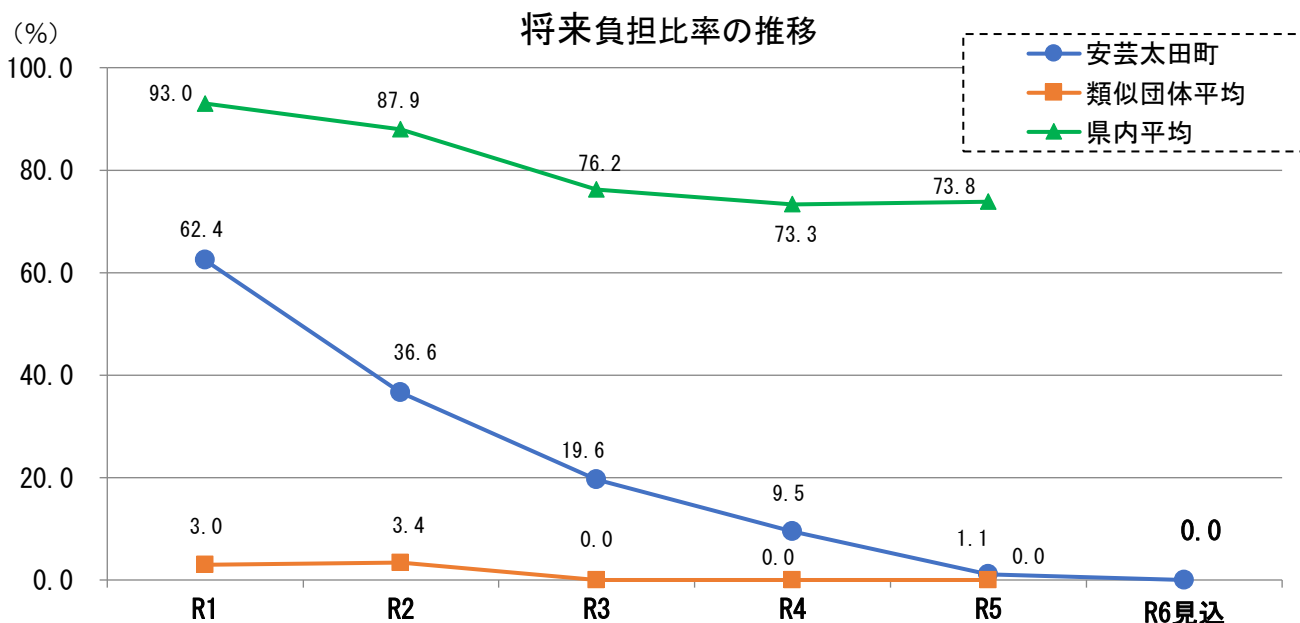


区分/年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6見込
<b>義務的経費</b>	<b>2,860,335</b>	<b>3,013,139</b>	<b>3,129,909</b>	<b>3,084,439</b>	<b>3,082,217</b>	<b>3,219,902</b>
人件費	1,328,333	1,399,007	1,361,418	1,360,555	1,321,380	1,413,384
扶助費	380,889	406,187	550,938	452,021	489,073	492,843
公債費	1,151,113	1,207,945	1,217,553	1,271,363	1,271,764	1,313,675
<b>投資的経費</b>	<b>746,413</b>	<b>1,221,624</b>	<b>1,093,536</b>	<b>825,340</b>	<b>783,167</b>	<b>1,006,925</b>
普通建設費	687,194	1,178,539	1,054,738	694,050	715,278	884,466
災害復旧費	59,219	43,085	38,798	131,290	67,889	122,459
<b>その他の経費</b>	<b>3,880,536</b>	<b>4,503,831</b>	<b>4,335,014</b>	<b>4,265,389</b>	<b>4,467,222</b>	<b>4,577,642</b>
物件費	1,302,337	1,135,998	1,174,777	1,236,319	1,272,679	1,336,563
維持補修費	186,767	276,515	316,196	273,666	381,408	441,311
補助費等	1,511,052	2,009,855	1,462,826	1,495,977	1,510,158	1,855,503
積立金	153,611	395,124	694,573	559,719	626,437	586,768
投資及び出資・貸付金	21,100	19,200	11,300	7,200	7,600	6,600
繰出金	705,669	667,139	675,342	692,508	668,940	350,897
<b>歳出合計</b>	<b>7,487,284</b>	<b>8,738,594</b>	<b>8,558,459</b>	<b>8,175,168</b>	<b>8,332,606</b>	<b>8,804,469</b>

### (3) 将来負担比率の推移

本町の令和6年度見込の将来負担比率は、町債残高の減や基金全体額の増により0.0%以下と近年右肩下がりとなっているが、今後は大型事業や基金の減少が見込まれ上昇すると予測している。この数値が低いほど将来世代への負担が少ないことを意味する。

※将来負担比率：財政健全化法に基づく財政指標で、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債（※借金残高など将来負担額）の標準財政規模を基本とした額に対する比率。これが350%を超えると早期健全化団体となる。

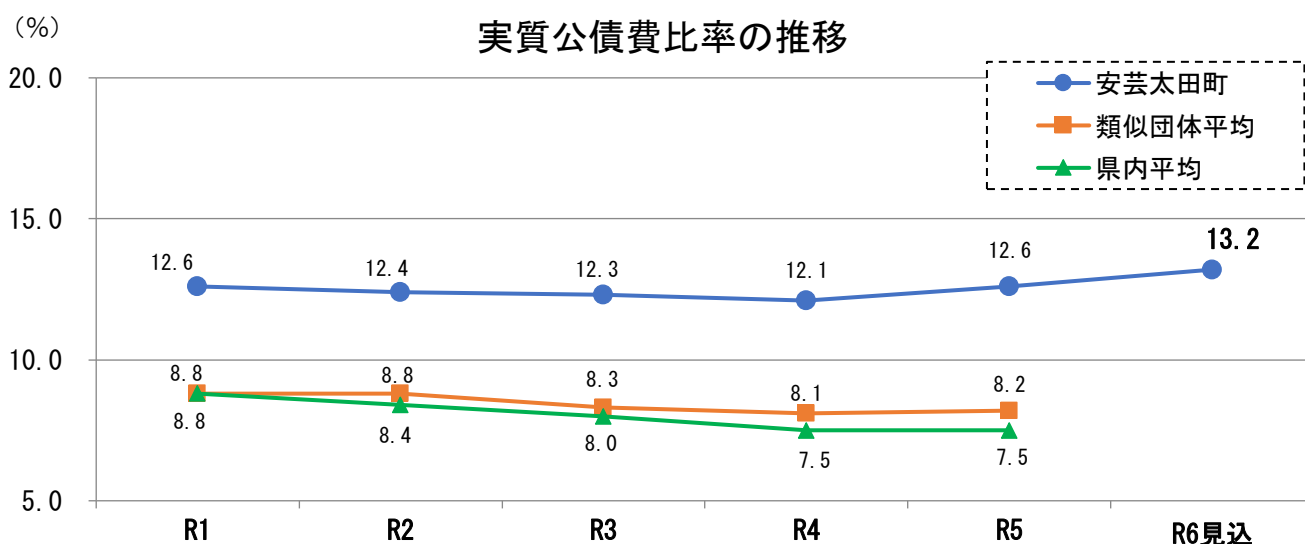


### (4) 実質公債費比率の推移

本町の実質公債費比率は、前年度から0.6ポイント悪化して13.2%となっている。類似団体平均や広島県内平均とも5ポイント以上も高い数値となっている。このような公債費の増加傾向は、現状の大規模な起債償還が落ち着く令和7年度までは一旦は続くと思込まれるが、更に今後控えている大型事業により上昇する予想される。

●R5 本町の人口一人当たりの公債費（借金返済額）229,147円、（R5 県内平均60,065円）

- ・実質公債費比率：一般会計等が負担する公債費（借金返済）の額が標準財政規模に占める比率（3年間平均）。この数値が18%以上になると地方債（借金）の発行に際し許可が必要になる。また、25%以上で早期健全化基準以上となり一般単独事業等債、35%をこえると財政再生基準となり災害復旧事業以外の起債の借入れが不可能となる。



## (5) 町債と財政調整基金及び減債基金の残高の推移

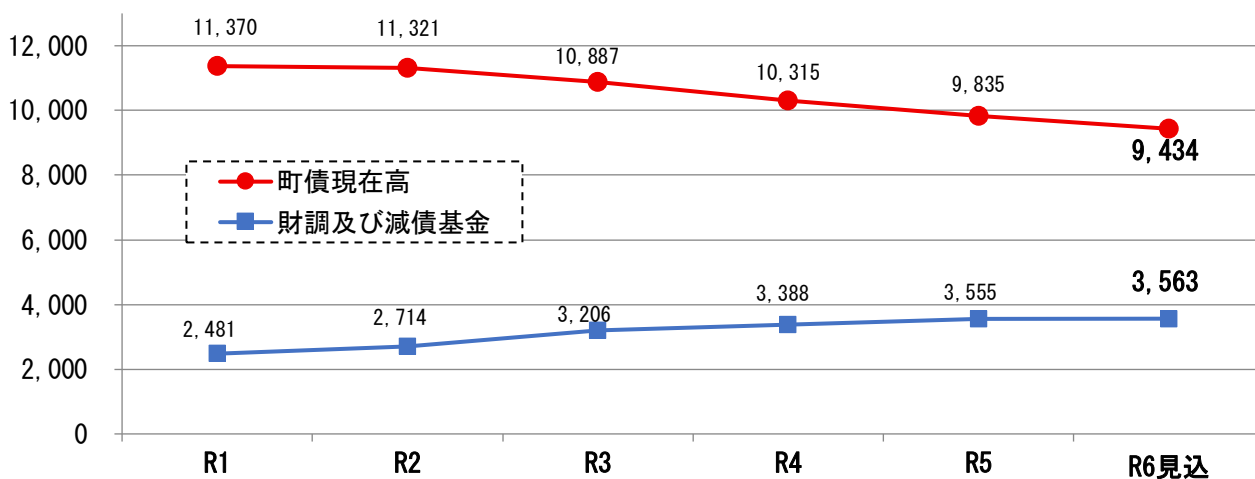
令和6年度決算見込みにおいて、町債残高は着実な返済により、前年度から4億円減少の94億3,400万円となっている。その反面12億円という多額な返済を強いられていることもあり町財政を圧迫している原因にもなっている。

●R5本町の人口一人当たりの起債残高（借金残高）1,772,139円、（R5内平均697,251円）

基金においては、令和元年度以来の財政調整基金から1億円の補填を伴った決算収支となり、約8,300万円の積立金をしたものの財政調整基金の残額は減少し31億5,900万円、減債基金と合わせて35億6,300万円の残高となっている。近年は積立により増額となっていたが、今後数年は財政調整基金からの補填が必要な財政運営と厳しい状況下にあると予測している。

[百万円]

### 町債と財政調整基金及び減債基金の残高の推移



### 【各基金残高の推移】

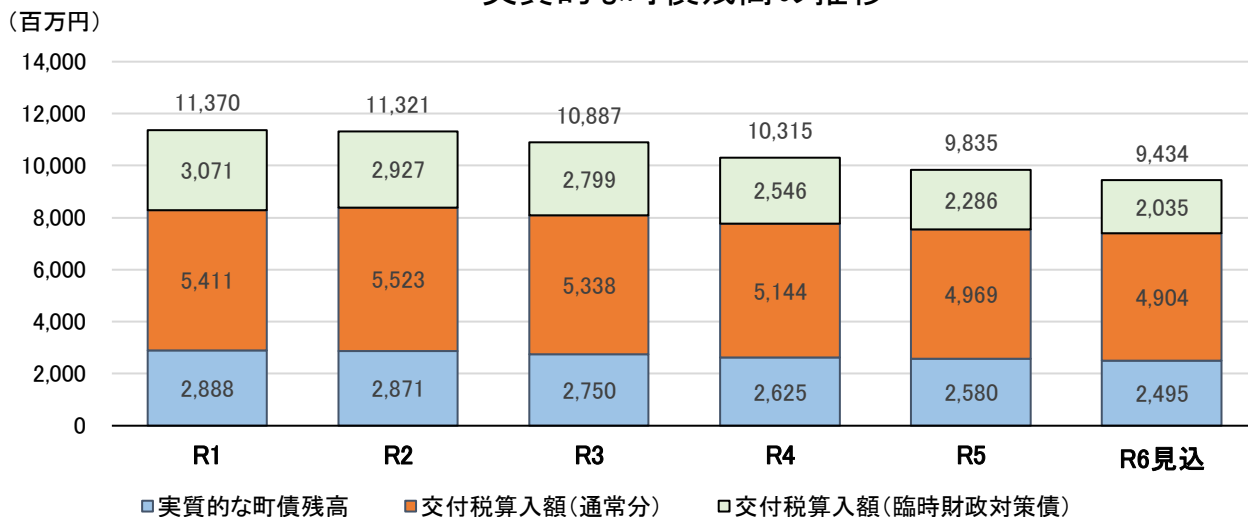
(単位:千円)

区分/年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6見込
財政調整基金	2,165,495	2,398,907	2,846,248	3,027,748	3,176,169	3,158,966
減債基金	315,228	315,364	359,737	359,833	379,184	403,696
温井ダム周辺町有施設整備基金	2,569	2,569	2,569	1,569	1,569	1,570
地域振興基金	329,366	325,974	320,560	316,586	315,740	319,411
まちづくり基金	874,933	849,566	738,968	834,990	897,446	982,817
森づくり基金	500	500	0	500	500	500
福祉医療教育支援奨学基金	25,649	31,201	45,481	49,576	58,247	56,599
過疎地域持続的発展事業基金	172,261	159,666	146,223	155,578	158,884	164,577
ふるさと未来・夢基金	157,969	175,125	175,239	221,110	227,746	311,464
森林環境譲与税基金	17,325	33,046	55,330	68,401	57,054	84,314
合計	4,061,295	4,291,918	4,690,355	5,035,891	5,272,539	5,483,914

## (6) 実質的な町債残高の推移

令和6年度見込みにおいて町債残高の内訳として、元利償還分（借金返済）について地方交付税に算入されるものは、臨時財政対策費償還分を含めて約69億3,900万円分あり、残りの町債残高、つまり実質的な町債残高は、約24億9,500万円、全体の約26.4%となっている。

### 実質的な町債残高の推移



## (7) 実質単年度収支の推移

繰越金を除いた単年度収支からさらに基金積立金及び基金からの繰入を除いた実質単年度収支においてここ近年は黒字であったが、令和6年度見込みは、財政調整基金からの1億円の補填もあり大幅な赤字となっている。令和7年度も財政調整基金から5億円を超える繰入予算で大幅な赤字を予測している。

### 実質単年度収支の推移

(単位: 千円)

区分/年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6見込
実質単年度収支 A+B-C	▲348,061	384,871	424,164	115,415	16,325	▲139,191
単年度収支 A	164,142	151,460	▲23,178	▲66,085	▲132,096	▲121,988
財政調整基金積立金 B	37,797	233,411	447,342	181,500	148,421	82,797
財政調整基金取崩額 C	550,000	0	0	0	0	100,000

#### 4 現方針の目標・取組に対する現状

##### (1) 財政運営目標に対する状況

(単位: %、百万円)

財政運営目標	R6 目標値	R7 目標値	計画による目標水準等	R6 実績見込み
将来負担比率	53.0	52.0	R1 (62.4%)より10%縮減	0.0
経常収支比率	105.6	105.6	R10に目標達成見込(97.8%)	92.8
財政調整基金残高	1,219	1,090	10億円の残高を維持	3,158
実質的な町債残高	2,607	2,437	25億円未満の残高に縮減	2,495

##### (2) 財政運営方針に対する状況

区分	取組の柱・ポイント	R6時点の状況
歳出の取組	ア 事業の選択と集中による成果志向の行政運営の徹底	ア 予算編成方針にて全職員へ徹底
	イ エビデンス(施策の有効性を検証した実証結果)に基づく効果的な政策形成と事業の推進	イ 各事業の成果・活動指標を点検し事業を展開(例:あなたく・定額タクシー⇒もりカー運行)
	ウ 後年度財政負担の軽減(公債費等の抑制等)	ウ 償還額を超えない起債発行を堅持
	エ 人件費の適正管理	エ 定員管理計画の目標数以内で推移
	オ 投資的事業の適正なる執行管理	オ 公共施設個別施設計画改訂に着手
	カ 特別会計・企業会計の経営健全化	カ 上下水道事業の公営企業会計適用
歳入の取組	ア 町税収納率の維持向上	ア 町税収納率 99.55% (前年度比+0.81%増)
	イ 新たな財源確保に向けた取組の推進	イ ふるさと納税 244,799千円 (前年度比+31%増)
	ウ 基金の効果的な活用	ウ 基金全体は増加傾向
	エ 受益者負担の適正化	エ 水道事業経営戦略改定に着手

## 5 次期方針について

安芸太田町総合ビジョン(第三次安芸太田町長期総合計画)に掲げる3つの重点方針に沿った各種施策の直実な実効と持続可能な財政基盤を構築していく。

- 計画期間:令和8(2026)年度～令和12年度まで【5年間】

### 【次回審議会において明示する内容】

- ① 財政運営における課題
- ② 財政運営方針(基本的な考え方・取組み)
- ③ 財政収支の見通し
- ④ 財政運営における目標値の設定